

平泉野外学習帳

知れば知るほど夢中になる歴史探訪





目次

- さあ、世界遺産見学へ 2

- 基本的な内容を知ろう 3

- 平泉町文化遺産マップ 4

- 中尊寺 5～8

- 毛越寺、観自在王院跡 9～10

- 無量光院跡、金鶏山 11～12

- 柳之御所遺跡 13～14

- 達谷窟、白鳥館遺跡、長者ヶ原廃寺跡、骨寺村莊園遺跡 15～17

- 発展学習 18

★さあ、世界遺産見学へ★

1 野外学習のめあて

- ★ 実際^{じっさい}に現地^{げんち}を訪^{おとず}れて、約^{やく} 900 年前^{ひとびと}にこの地^ちに生^なきた人々^{ひとびと}によって造^{つく}（創^{つく}）り出^だされた歴^{れき}史的^{してき}・芸^{げい}術^{じゆつ}的^{てき}に価^か値^ちのある文^{ぶん}化^か遺^い産^{さん}（文^{ぶん}化^か財^{ざい}）をみることにより、平^{ひら}泉^{いずみ}の歴^{れき}史^しや文^{ぶん}化^かに関^{かん}心^{しん}を持^もとう。
- ★ なぜ、平^{ひら}泉^{いずみ}の文^{ぶん}化^か遺^い産^{さん}が、世^せ界^{かい}文^{ぶん}化^か遺^い産^{さん}に登^{とう}録^{ろく}され^られたの^のかを知^しろう。

2 見学のポイント

- (1) 細^こい部^ぶ分^{ぶん}ま^までじ^じく^くり^りと見^みよう。
- (2) 建^たてもの^{もの}や庭^{てい}園^{えん}な^なの^の実^じ際^{さい}の^の大^{だい}き^きさ^さを知^しろう。
- (3) まわ^{まわ}りの^の景^{けい}色^{しき}と^の調^{てう}和^わや^の現^{げん}在^{ざい}の^の生^{せい}活^{かつ}と^の関^{かん}係^{けい}を^を考^{かん}え^えよう。

3 持ち物

- 筆^{じゆう}記^ぎ用^{ゆう}具^ぐな^など・定^{てい}規^ぎ・方^{ほう}位^い磁^じ針^{しん}・バ^ばイ^いン^んダ^ー
- 帽^{ぼう}子^し・水^{すい}筒^{とう}・軍^{ぐん}手^て・日^ひ焼^やけ^け止^とめ^め・雨^う具^ぐ
- は^はき^きな^なれ^れた^たス^すニ^にー^ーカ^かー^ー・リ^りュ^ゅック^{ック}サ^さツ^ツク^クな^など

4 注意事項

- (1) 文^{ぶん}化^か遺^い産^{さん}の^の中^{ちゆう}に^には、さ^さわ^わっ^ては^はい^いけ^けな^ない^いもの^{もの}が^があ^あり^りま^ます。
- (2) 博^{はく}物^{ぶつ}館^{かん}な^なの^の展^{てん}示^じ品^{ひん}の^の中^{ちゆう}に^には、写^{さつ}真^{えい}撮^{えい}影^{えい}が^が禁^{きん}止^しさ^され^れて^てい^いる^るもの^{もの}が^があ^あり^りま^ます。
- (3) い^いた^たず^ずら^らや^や悪^{あく}ふ^ふざ^ざけ^けを^をし^して^ては^はい^いけ^けま^ませ^せん。
- (4) 足^{あし}元^{もと}、頭^{あたま}上^{うへ}に^に十^{じゅう}分^{ぶん}に^に注^{ちゆう}意^いし、安^{あん}全^{ぜん}を^を確^{かく}保^ほし^しよう。
- (5) 大^{だい}人^{にん}の^の話^わを^をよ^よく^く聞^きこ^こう。



1 世界遺産

「平泉の文化遺産」 = 【】への願い 【】との共生

しさんめい 資産名	
--------------	--

構成資産（5つ）を次ページの地図上から探し出して丸をつけよう。

2 奥州藤原氏が誕生するきっかけとなった2つの大きな戦い

前九年合戦（1051～1062）⇒ 安倍氏が滅亡、清原氏の台頭

【】・【】
連合軍 VS 【】氏

後三年合戦（1083～1087）⇒ 清衡の勝利、平泉の時代へ

【】・【】
連合軍 VS 【】

右の岩手県地図の中から「平泉町」を探して赤く塗ろう!!



3 平泉が栄えた時代はいつ?

	710	794		1192	1333	
	奈良時代	平安時代	平泉	鎌倉時代	室町時代	

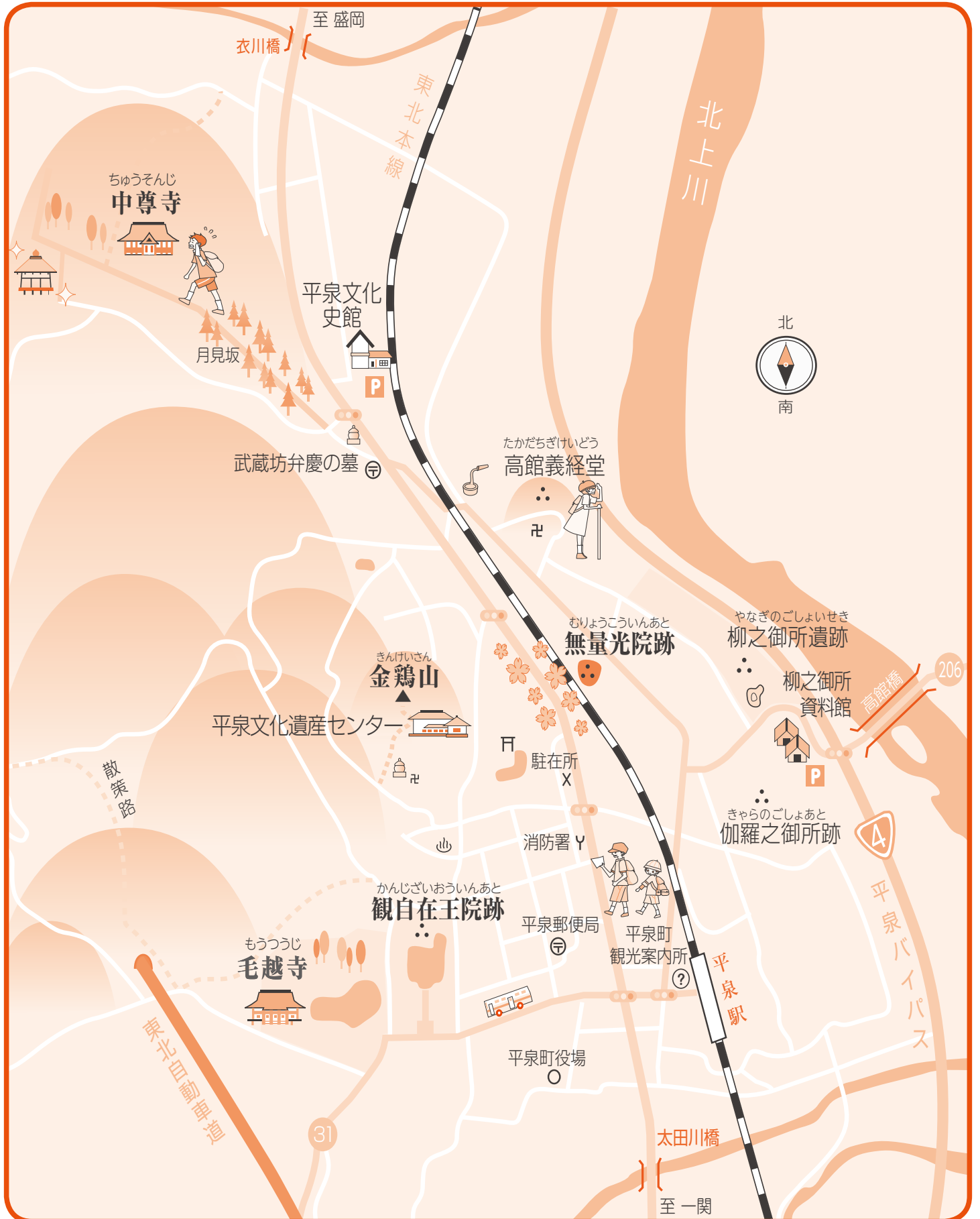
《「平泉の時代」= 約【】年間》

4 奥州藤原氏

	じんめい 人名	かんれんじいん 関連寺院 (跡を含む)	分かったこと
しょだい 初代			
二代			
三代			
四代			

それぞれの人物について、『ときめき平泉の文化遺産』を読んで分かったことを書いてみよう。

平泉町文化遺産マップ





事前学習

1 1951 (昭和26)年、中尊寺の金色堂は国宝に指定されました。

日本中にたくさんの国宝建造物がありますが、金色堂は何番目に国宝に指定されたでしょう？

答え

MEMO

「同時期に指定された国宝は？」

2 中尊寺の金色堂の須弥壇内には、何が納められているのでしょうか？

答え

MEMO

「納められていた状態（並びなど）は？」

3 中尊寺の金色堂は一度、大修理を行っています。

① いつからいつまでですか？

答え

② 金色堂の柱の飾りには、どんなものが使われていましたか？

答え

MEMO

「漆などの材料はどこから？」

4 江戸時代の俳人松尾芭蕉は、中尊寺金色堂についてどのような俳句をよんでいますか？

答え

MEMO

「これ以外で松尾芭蕉の平泉に関する句は？」

野外学習

1 金色堂を見学してわかったことを、3つ書いてみよう。

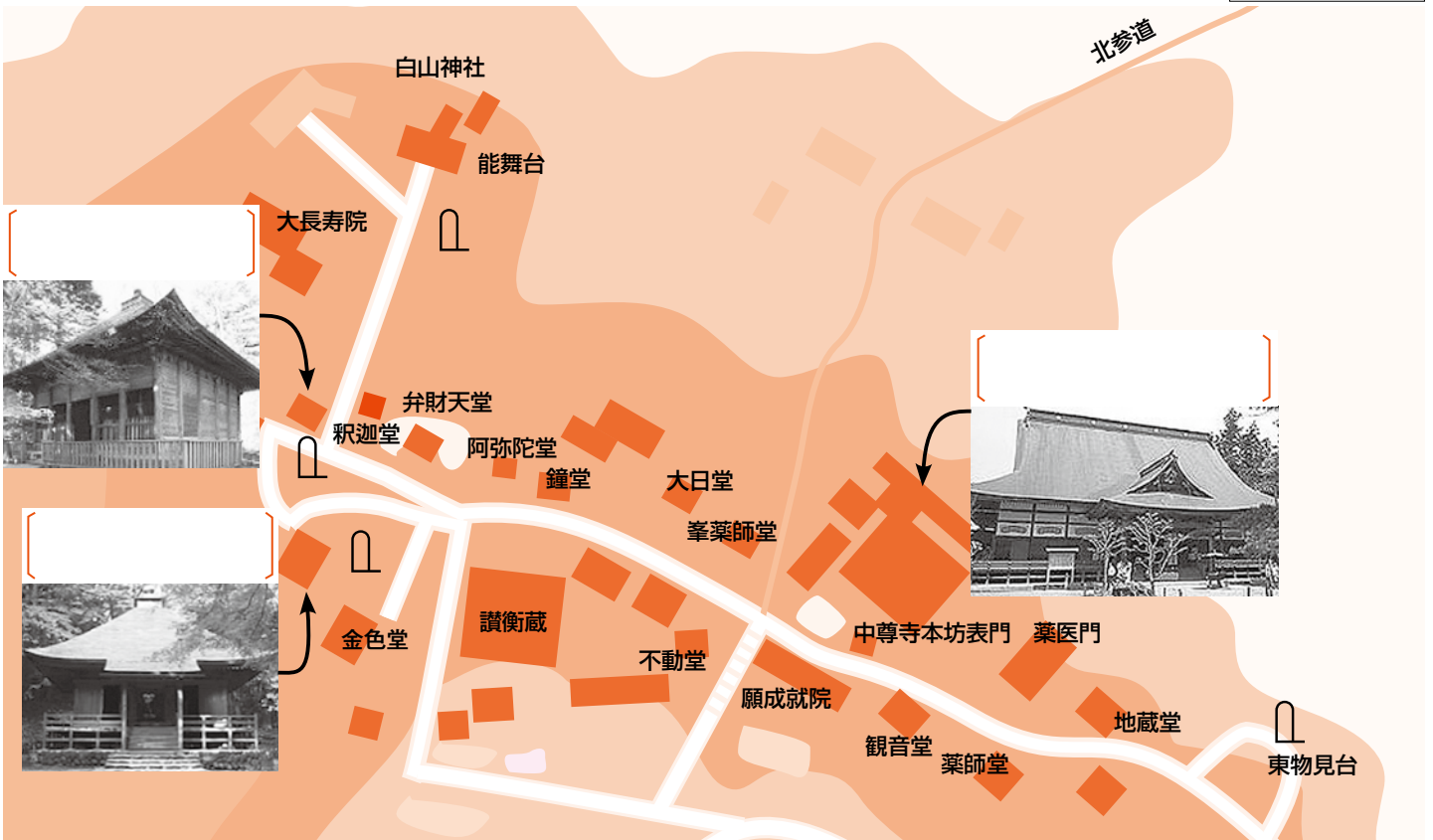
①

②

③

2 下図の中尊寺伽藍（寺院の建物）配置図を完成させよう。

句碑・詩碑



3 覆堂を最初に建てたのは鎌倉幕府と伝えられています。なぜ覆堂をつくったのでしょうか。

理由	
----	--



事前学習

- 1 3代秀衡^{だいひでひら}はある人物をかくまいます。しかし、秀衡の跡^{あと}を継いだ4代泰衡^{やすひら}は、その人物を襲^{おそ}い、自害^{じがい}に追い込みます。その人物とはだれですか？

答え

MEMO

「この人物はなぜ2度も平泉に来たの？」

- 2 4代藤原泰衡^{おけ}の首桶^{しゅし}から発見された種子は、何の花の種子ですか？

答え

MEMO

「その後、この花の種子はどうなった？」

- 3 中尊寺讚衡蔵では、金^{ぎん}と銀^{ぎん}で書き写したお経^{きょう}が納め^{おさ}られています。それを何と呼びますか？

答え

MEMO

「このお経は、中尊寺以外ではどこに保管^{ほかん}されている？」

- 4 中尊寺讚衡蔵では、中尊寺建立供養願文^{こんりゅうくようがんもん}をみることができます。

それにはどんなことが書かれていますか？

答え 「戦争^{せんそう}でなくなった全てのものを、

区別^{べつ}なく、

へと導^{みちび}きたい。」

MEMO

「この願文の内容とユネスコ憲章との共通点^{きょうつうてん}は？」

◆ 野外学習

1 讚衡蔵に入ると、3体の※丈六仏が安置されています。①中央に座っている仏さまと、
②向かって右に座っている仏さまのお名前は何ですか？

※丈六仏とは仏さまの身長を表した言葉。 1丈 = 10尺 = 約 3.3 m。

つまり、1丈6尺は約 [] m。すわった高さはだいたいその半分です。

答え① []

答え② []

この仏さまの手の組み方(印)にはどのような意味がありますか？

この仏さまが左手に持っているものは何ですか。

2 讚衡蔵内で、とくに印象に残った展示品は何ですか。

3つあげてみましょう。また、どんなところが印象に残りましたか？

① 展示品名 [] 印象に残ったところ

② 展示品名 [] 印象に残ったところ

③ 展示品名 [] 印象に残ったところ

3 金色堂の巻柱などに使用されている螺鈿の作り方を調べてみよう。

讚衡蔵内にある螺鈿の作り方の解説をみて、製作工程を書いてみよう。



画像：「せとうちなんでも探検隊」HP より
夜光貝



金色堂巻柱



事前学習

1 毛越寺にある池や仏堂を配置した庭園を何庭園といいますか？

答え

MEMO

「この時代の理想的な庭園とは（『作庭記』より）？」

2 「浄土」とはどんなところでしょうか？

答え

3 毛越寺常行堂で、毎年1月20日に奉納される演舞（重要無形民俗文化財）を何と
いいますか？

答え

MEMO

「この舞の意味や目的は？」

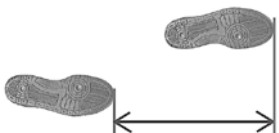
4 観自在王院を建立したのは二代藤原基衡の妻です。その妻の父は誰ですか？

答え

MEMO

「安倍氏と奥州藤原氏との関係は？」

5 歩測による測量の仕方を学ぼう。



歩測とは、自分の歩幅を知ること
で距離を簡単に測ることができる方法です。

10歩歩いた距離を10で割ると、
1歩の平均値が出るよ。

君の1歩は？

cm

注意点：目標を見つけてテンポよくまっすぐ歩く！！

野外学習で、自分の歩測の精度を試してみよう。



事前学習

- 1 無量光院は、三代秀衡がある建物を模倣（まね）して建てました。その建物とは何でしょう？

答え



さんこう
参考にした建物

MEMO

「この建物と末法思想の関係は？」

- 2 初代藤原清衡・二代藤原基衡は押領使（軍事・警察の長）に任命されました。三代藤原秀衡は、それより上の位の鎮守府将軍になり、さらに上の位の職（東北の県知事の代表のような職）に任命されます。それは何ですか？

答え

MEMO

「それまでこの職にはどんな人が任命されていた？（中央の貴族？それとも地方の有力者？）」

- 3 金鷄山は、無量光院の西に位置し、平泉の町づくりに重要な役割をはたしたと考えられます。奥州藤原氏は、金鷄山にある物を埋め、それ以来、聖なる山としてあがめました。何を埋めたのでしょうか？


※「雌雄一対の黄金の鷄を埋めた」の伝説もありますが、それとは別です。

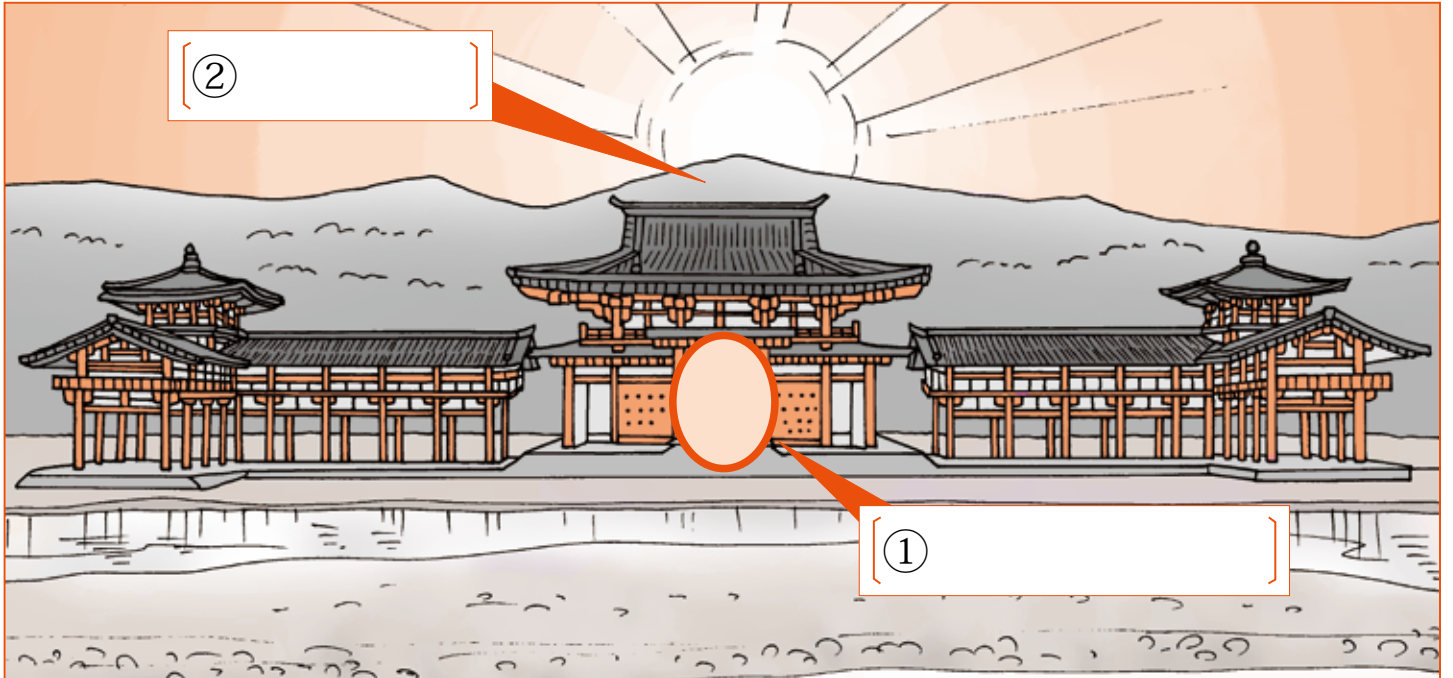
答え

MEMO

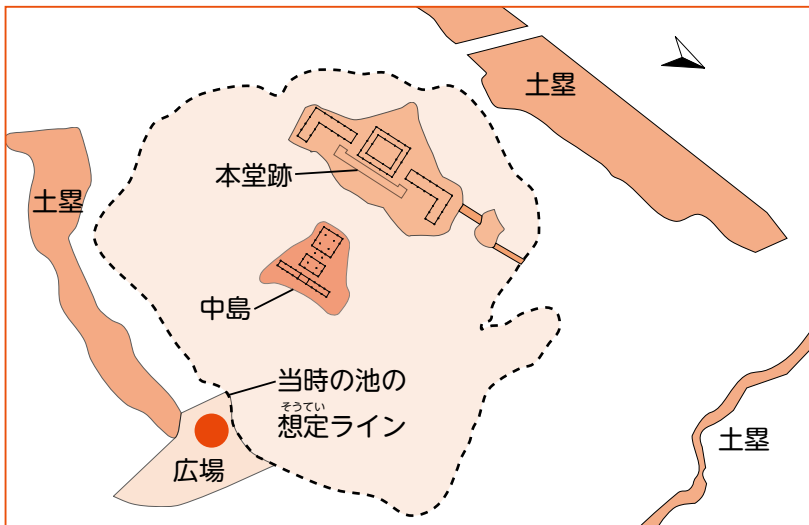
「金鷄山に関する伝説とは？」

◇ 野外学習

1 次の図は、無量光院を正面から見た図（想定）です。①  のところにあつた仏像の種類は何か、②無量光院の後ろ（西側）にある、まさに夕日が沈もうとしている山の名前はなにか。それぞれの名前を書きましょう。



1 下の図は、無量光院の配置について示したものです。この図に現在の池の形や道路・鉄道などの状況を書き込んで、当時の状況と比較してみましょう。また、広場の●から西を見た時に、現代の人によって作られたどんなものが見えるかな？下の〔 〕に書き出してみよう。



※ヒント

- ・左の図の現在の土塁の形から線路がどのように通っているか考えてみよう。
- ・広場や土塁の形から道路がどのように通っているか考えてみよう。

注意 !!

- 土塁にはのぼらない。
- 線路には近づかない。

見えたものを書いてみよう
 例) 鉄塔



- 1 柳之御所遺跡の場所にあったと推定されている奥州藤原氏の政庁（政務をおこなう役所）を、鎌倉幕府の歴史書である『吾妻鏡』では何と書いていますか。

答え

- 2 柳之御所遺跡で出土した遺物について、以下の問題に答えよう。

- ① 10数トンも出土している、宴会で使われた素焼きの土器は何ですか？

答え

- ② 中国からもたらされた非常に高価な焼き物は何ですか？

答え

- ③ 右の写真は、4つの文字が彫られた銅印（はんこ）です。よく見ると右上に「村」の文字があり地名のようですが、現在のどこを指すのかはわかりません。この銅印に彫られている4文字は何でしょうか？



答え

磐 村 印

- ④ 出土した細長く加工された板片で、当時の人々がトイレットペーパーのように使っていたものは何と言いますか？

答え

- ⑤ 柳之御所資料館には、右の絵に描かれている道具類（上記①以外にも）が展示されています。どんなものが展示されているのでしょうか？

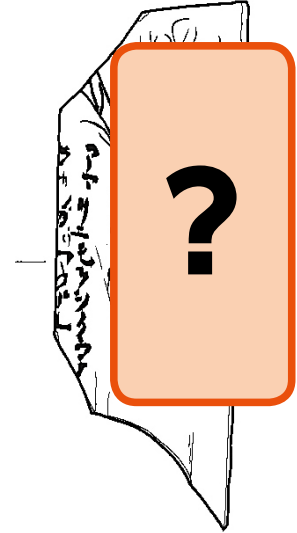


⑥ 奥州藤原氏は、北海道やさらにその北に住む人々とも交易こうえきをしていました。
 北方からはどのような珍しい品物めづらが平泉に入ってきたのでしょうか？

答え

⑦ 右の資料しりょうは、柳之御所資料館に展示されている
 「折敷」の破片おしきに墨はで絵へんが描すみかれています。

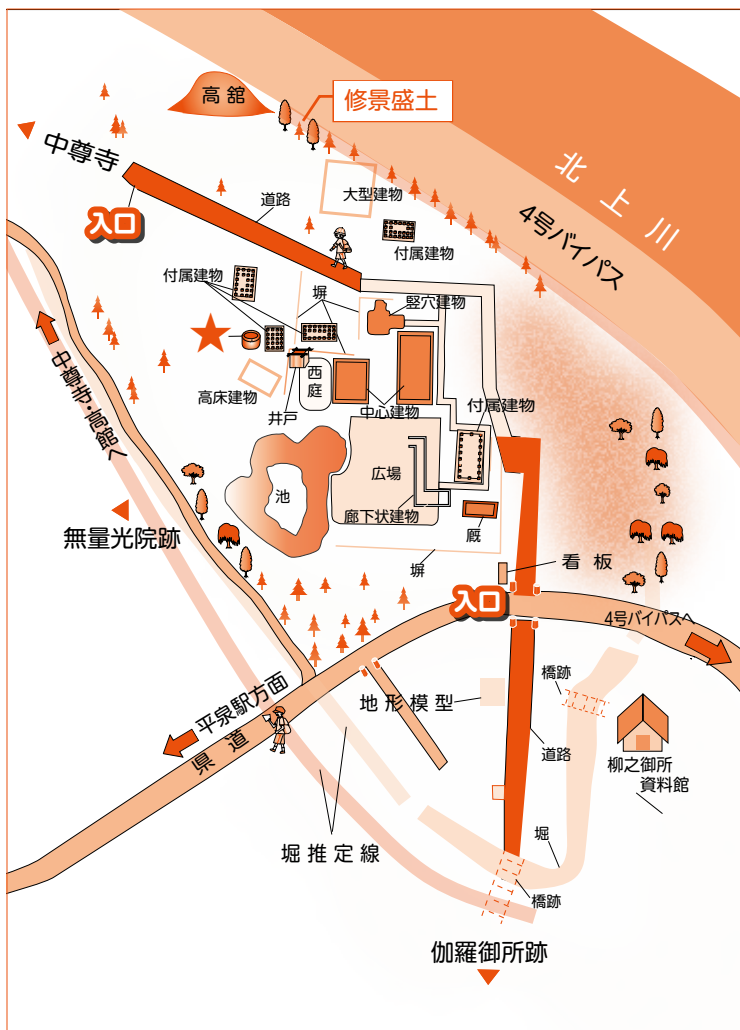
？の部分には、ある生き物が人のように描かれています。その生き物は何でしょうか？



答え

国宝『鳥獣人物擬画』とそっくり！！

⑧ 下の図は柳之御所史跡公園しせきこうえんです。発掘調査はっくつちゆうさで確認された遺構いこう（構造物の痕跡こうぞうぶつ）のいくつかを復元表示ふくげんひょうじしています。



図中★は何を復元ふくげんしていますか？

答え

広場から金鶏山むりょうこういんあとや無量光院跡は、どの方向に見えますか？

答え

4号バイパス側は土を高く盛もって木を植うえています（修景盛土しゅうけいもりど）。そうした目的は何でしょうか？

1 達谷窟 ← 何と読みますか? 答え

① 毘沙門堂について

ア 創建者と伝えられている人はだれですか。

答え

イ 最初に建てられたのはいつですか。 答え

ウ 何のために建てられたお堂ですか。 答え

② 毘沙門堂を観察してみましょう。

変わったつくり方をしていますね。特徴を描いてみよう。

③ 磨崖仏について

ア 顔を描いてみよう。

イ 顔の大きさは何メートルですか。

答え

m

2 しろとりたていせき 白鳥館遺跡

- ① 『ときめき平泉の文化遺産』なども参考にして、現在の陸地と川の流れの地図を描いてみよう。さらに、白鳥館遺跡の位置を確認してみよう。



- ② 上の地図の特徴を書き出してみよう。

[]

-
-

- ③ このような地形から、当時の平泉にとって物資の輸送や交通の要だった場所と考えられています。輸送・交通の主要手段として何が使われたと考えられますか。

答え []

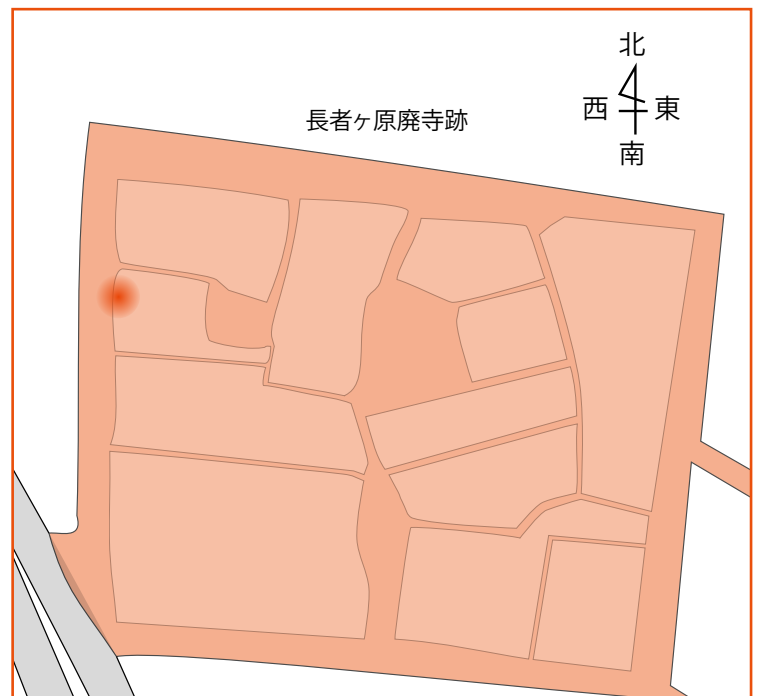
3 ちやうじゃがはらはいじあと 長者ヶ原廃寺跡

右図の [] 内に以下のものを書き込んで、寺院の配置をイメージできるようにしよう。

- ほんどうあと 本堂跡
- なんもんあと 南門跡
- ついじべいあと 築地塀跡

本堂と南門を直線で結び南側に延ばすと、次のどこにぶつかるでしょうか？

- ① きんけいさん 金鶏山 ② かんざん 関山 (中尊寺) ③ たばしねやま 束稻山



ほねでらむらしやうえん いせき
4 骨寺村莊園遺跡

- ① 骨寺村莊園遺跡は、^{ちいき}地域における人々の生活または^{なりわい}生業および^{とうがいちいき}当該地域の風土により^{けいせい}形成された^{けいかんち}景観地の中でも特に^{とく}重要なものとして、2006年（^{へいせい}平成18年）に国の^{じゅうよう}重要^{ぶんかてきけいかん}文化的景観に^{せんてい}選定されました。この^{けいかん}景観を守るために、取り組んでいることを調べてみよう。

[.
.]

- ② 莊園とは何でしょうか？ 答え []

- ③ この莊園は^{おうしゅうふじわらし}奥州藤原氏の^{じだい}時代、だれ 答え []
によって^{かんり}管理されていましたか。

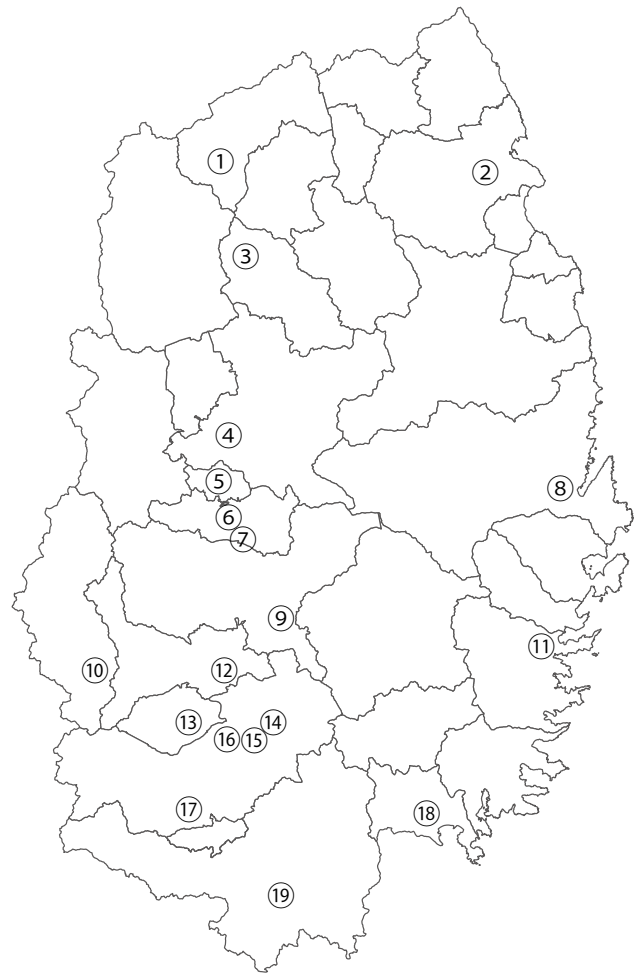
- ④ 下の絵は、^{かまくらじだい}鎌倉時代の^{げんち}莊園絵図です。現地を歩きながら、自分が今いる^{いち}位置を^{たし}確かめてみよう。



現地を歩いて気が付いたことを書いてみよう。
[.
.]

おうしゅうふじわらし かんれん いせき のぞ
奥州藤原氏との関連があると考えられている遺跡など(本学習帳で紹介している遺跡を除く)

①	てんだいじ 天台寺(二戸市浄法寺町) いぜん 平泉以前に開かれたとされる天台宗の寺院
②	ひるばさわ 昼場沢遺跡(久慈市旭町) ぶつぞう きざ 仏像を刻んだ青銅製の鏡が出土
③	こがねどう 黄金堂遺跡(岩手町) つば 壺や仏像の一部が出土
④	くりがわのさくぎていち 厨川柵擬定地(盛岡市) あべし 安倍氏の北辺の拠点があったといわれる。
⑤	じょうないさんちやう 城内山頂遺跡(矢巾町) きょうづか どうき 経塚。陶器の壺にお経を入れて埋納
⑥	じんがおかじんえいあと 陣ヶ岡陣営跡(紫波町宮手) めつぼう 奥州藤原氏を滅亡させた源頼朝が布陣した地
⑦	ひづめたち 比爪館跡(紫波町南日詰) ふじわらのきよひら 藤原清衡の子を祖とする比爪一族の居館
⑧	たくさくまどうまえ 田鎖車堂前遺跡(宮古市田鎖) しやうへん 宮古周辺における奥州藤原氏関連の中心拠点が
⑨	たんないさん 丹内山神社(花巻市東和町) あつ しんこう 藤原清衡も篤く信仰したといわれる神社
⑩	たけやまぼくじやう 峠山牧場Ⅰ遺跡(西和賀町) むす 秋田方面を結ぶ古道が通っていたとの伝承がある
⑪	かわら 川原遺跡(釜石市鶉住居町) てつきせいぞうこうぼうあと すいてい 奥州藤原氏時代の鉄器製造工房跡と推定される
⑫	くにみさんはいじ 国見山廃寺跡(北上市稲瀬町) ごじやうのどうあと 五重塔跡などを有する北東北有数の山岳寺院
⑬	とのみのさく 鳥海柵跡(金ヶ崎町西根) あべのおねどう 安倍宗任が主と伝えられる安倍氏が築いた柵の一つ
⑭	ますざわいんあと 益沢院跡(奥州市江刺区) とうと 藤原清衡が尊い経文を写させた場所
⑮	とよたのたちあと 豊田館跡(奥州市江刺区) うつ いぜん 藤原清衡が平泉に拠点を移す以前の居館といわれる
⑯	いさわじやう 胆沢城跡(奥州市水沢区) さかのうえのたむらまろ 坂上田村麻呂によって造営された陸奥国北部の支配拠点
⑰	せったいだて 接待館遺跡(奥州市衣川区) ていぼう 堤防工事にかかわる発掘調査で堀跡や大量の土器が出土
⑱	おつとうちきやうづか 越戸内経塚(陸前高田市矢作町) きょうづか 経塚。陶器の壺にお経を入れて埋納
⑲	かわさき さく 河崎の柵擬定地(一関市川崎町) きざ 安倍氏が築いた柵があったといわれる。発掘調査で堀跡などを確認



企画編集 世界遺産平泉保存活用推進実行委員会
 (事務局) 岩手県文化スポーツ部文化振興課

発行 世界遺産平泉保存活用推進実行委員会
 (事務局) 岩手県文化スポーツ部文化振興課
 (検討委員) 菊池 勉 熊谷道仁
 今野日出晴(座長)
 千葉憲一 松田 薫(敬称略 50音順)
 (助言) 岩手県教育委員会事務局学校教育課

発行年月 平成30年3月 初版第1版 発行

お問い合わせ 岩手県文化スポーツ部文化振興課
 〒020-8570 盛岡市内丸10-1
 TEL019-629-6488 FAX019-629-6484
<http://www.pref.iwate.jp/>



平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金
 (文化遺産総合活用推進事業)